

実施内容	上部消化管内視鏡施行時の3%ヨウ素液(ルゴール)撒布
使用する医薬品または医療機器の名称	3%ヨウ素液(ルゴール)
診療科	消化器内科
対象者	上部消化管内視鏡において食道腫瘍性病変が疑われる患者
承認日	2025年12月
承認期間	永続的
概要	<p>食道癌の早期診断においてルゴール染色は異常上皮の可視化に極めて有用です。ルゴールに含まれるヨウ素によりグリコーゲンを含む正常上皮は着色され、異常上皮は白色に染め分けられるため、早期癌や前癌病変の発見率向上が期待されます。またルゴール染色により病変の範囲が明瞭になることで適切な治療計画の策定が可能になります。</p> <p>しかしながら国内で承認された医薬品は存在せず、当院で必要性が認められ調製している外用液剤です。</p>
対策	<p>ルゴール使用によりヨウ素による粘膜障害やアレルギー反応が発生する可能性があります。粘膜障害が疑われる場合は、速やかに使用を中止し、粘膜保護薬やステロイドの投与を検討します。アナフィラキシーの徴候がみられた場合は直ちに救急対応を行い、適切な全身管理を実施するなど安全な運用を図ります。</p>
問合せ先	<p>京都第二赤十字病院 各診療科</p> <p>TEL：(075) 231-5171 (代表)</p>